

くつろぎ

こんなことがあったとさ

く特養かわら版

令和四年四月号



特養では、誕生日を迎えられたご入居者をみなでお祝いしています。誕生日プレゼントは、ご入居者を担当させて頂いている職員が用意しています。メッセージカードだったり、食べ物だったり、装飾品だったり。ご入居者の笑顔だけでなく、職員の個性が垣間見れる場面でもあります。今年1月から3月上旬までの誕生日会写真(一部抜粋)をご紹介します。





職員紹介コーナー

ケアマネ業務と介護業務の二刀流で奮闘中の中年ケアマネジャー赤神です。現在、自由にご面会して頂けない状況が続いておりますが、少しでもご入居者様のご様子がお伝え出来るようにと思いつきながら、お手紙を送らせて頂いております。今後とも宜しくお願い致します。

話は変わりますが、我が家では保護猫を一匹飼っています。普段は室内のみの放し飼いをしています。

ある日、新型コロナウイルスの拡大で自分や家族が陽性者や濃厚接触者となった時、猫をどうしようかという話になりました。猫や犬にも感染するという情報もあり、今と同じようには出来ないという結論に至りました。そして、大きな家(ケージ)を購入することになりました。

新築の地上三階建て物件です(笑) 最初はかなり怖がっていましたが、今ではすっかり慣れて、三階から私たちを見下ろしながらくつろいでいます。

出来れば感染しないことが一番ですが、もしもの時を考えながら生活しなければならなくなってしまうました。早く以前の生活に戻りたいと祈るばかりです。



編集後記

こんにちは。特養の松本です。

先日、誕生日を迎えられたご入居者のお祝いをしていただいたところ、そのご入居者が「夢みたい」と言って非常に喜んで下さりました。

「夢みたい」

その一言が自分にはとても印象強く残りました。

そのご入居者は、翌日には誕生日会のことは、覚えていないかもしれませんが、でも、その場その時間を楽しんで頂ければ、それで良いんだと思います。

相手が嬉しいと、自分も嬉しい。そんな幸せの連鎖が、今年度もひとつでも多く作れるよう、職員一同、取り組んでいきます。

発行 ひまわりの丘 特養 広報部【松本顕太】

